

社団法人日本知財学会 第4期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)事業報告

(1) 知的財産に関する学術研究(定款第5条第1号)

各研究分科会が、分科会のテーマに沿った学術研究を行った。

他機関とも協力し、アジアを主とした国際的な研究交流の拡大を行い、また知的財産研究に関する研究助成の支援事業に協力した。

【分科会活動】

■知財人財育成研究分科会

- 2009年4月17日 「事業戦略と知財マネジメントをつなぐ人財の育成」(その1)
- 2009年6月3日 「事業戦略と知財マネジメントをつなぐ人財の育成」(その2)
- 2009年6月14日 「オープンイノベーション時代の知財マネジメント人財」
～どのように次世代知財マネジメント人財を育成するか～
- 2009年11月17日 「プロイノベーション時代の各社の知財人材マネジメントと人材育成」
※知財人財育成推進協議会オープンセミナー
- 2009年12月1日 「産学連携の戦略的マネジメントと知財人材」 ※知財人財育成推進協議会オープンセミナー
- 2010年1月18日 「知財経営とこれからの知財人材像」 ※知財人財育成推進協議会オープンセミナー

■アジア知財・イノベーション分科会

- 2009年6月14日 「アジア各国で発明はどこまで保護されるか」および「医療行為の特許による保護とその課題」
- 2009年12月18日 「商標法38条3項と損害不発生の抗弁—韓国X-GIRL事例判例」等
- 2010年3月15日 「中国商標法第41条の適用に関する商標審査委員会と最高裁との見解の相違について」

■知財教育分科会

- 2009年5月23日 第11回知財教育研究会「知財教育に関する研究・報告会」
- 2009年9月27日 第12回知財教育研究会「知財教育に関する研究・報告会」
- 2009年11月22日 第13回知財教育研究会「知財教育に関する研究・報告会」
- 2010年1月30日 第14回知財教育研究会「知財教育に関する研究・報告会」

■知財会計・経営分科会

- 2009年6月12日 「知財ベースのオープンイノベーションとは何か」
- 2009年6月14日 「知財利用関係のパラダイムスパイラル・・・基本的スキームとは」
- 2010年3月18日 「知財コンテンツの流通管理について」

■コンテンツ・マネジメント分科会

- 2009年6月13日 「著作権法改正 山下和茂(文化庁)」
- 2009年7月17日 「動画自動検索技術 小舘香椎子(日本女子大学)」
- 2009年11月13日 「IT社会における、安心・安全なインターネットとコンテンツ利用 村上陽一郎他6名」
- 2010年2月9日 「クロスメディア新チャレンジ!世界800万人が感動したゲーム発コンテンツ“レイトン教授”
そのゲームから映画へのプロジェクトについて 久保雅一(小学館)」

■ビジネスと知的資産・知財法研究分科会

- 2009年5月26日 「(1)設立趣意説明(2)年間計画(3)役員選任と役割分担、等の検討」
- 2009年7月2日 「知的資産経営研究の流れと課題 東京大学知的資産経営総括寄付講座 特任准教授 犬塚篤先生」
- 2009年9月3日 「丸善の知的資産経営報告書を学ぶ(参加者による討議中心)」
- 2009年11月16日 「知的資産経営のススメ 松本誠一先生:株式会社帝国データバンク 産業調査部」

■ライフサイエンス分科会

- 2009年6月13日 「MTAの新しい動き」
2009年7月18日 「製薬企業におけるオープン・イノベーション」
2010年2月6日 「生物多様性条約と利益配分の現状と後の課題」

■産学連携・ベンチャー分科会活動報告

- 2009年4月28日 「カリフォルニア大学バークレー校とノバルティスの関係会社（NADII）による大学と企業の1対1の共同研究」
2009年7月28日 「英文の共同研究契約」
2009年10月27日 「生物材料の移転やDBの利用等を取り上げ学ぶ勉強会」

■知財学ゼミナール

- 2009年4月18日 「特許権・ノウハウなどの国際課税問題」
2009年6月14日 「社会企業（ソーシャルベンチャー）への知財戦略・知財マネジメントの適用可能性」
2009年6月27日 「大阪大学の知的財産・産学連携」
2010年1月16日 知財学ゼミナール・研究発表会（2009年度）

(2) 研究会、研究発表会、講演会等の開催（定款第5条第2号）

知的財産に関する学術研究発表会、シンポジウム等を以下のとおり開催した。

■学術研究発表会

第7回学術研究発表会 平成21年6月13日・14日（東京工業大学）

「今あるべき知的財産戦略—環境パラダイムへの対応とバランスに向けて—」 一般参加者：462名

《 一般発表 》

- ◇インテンスブセッション（発表30分、質疑10分） 11件
◇オーディナリー・セッション（発表15分、質疑応答5分） 166件

《一般発表カテゴリー別発表件数》

- (1) 知財制度論 26件 (2) 知財に関する国際問題 14件 (3) 先端技術と知財問題 12件
(4) 知財人材育成 6件 (5) 知財会計・評価と経営問題 17件 (6) 産学連携及び新規事業 17件
(7) 知財・技術情報の戦略的活用と管理 44件 (8) 知財教育 17件 (9) 知的財産の新領域 13件

《 シンポジウム 基調講演 》

Marshall PHELPS氏(米マイクロソフト社 知的財産担当 コーポレートバイスプレジデント)
阿部孝夫氏(川崎市長)

《 分科会セッション 》

- ・ライフサイエンス分科会セッション「MTAの新しい動き」
- ・産学連携・ベンチャー分科会セッション「経済大不況で生まれる新たな産学連携」
- ・イノベーション・標準化分科会セッション「イノベーション創出による事業戦略と標準化戦略」
- ・コンテンツ・マネジメント分科会セッション「権利制限の一般規定（いわゆる日本版フェアユース）について」
- ・知財人材育成研究分科会セッション「オープンイノベーション時代の知財マネジメント人材」
- ・知財教育分科会セッション「知財教育の進展 —学習指導要領と知財教育—」
- ・知財学ゼミナールセッション「社会起業（ソーシャルベンチャー）への知財戦略・知財マネジメントの適用可能性」

《 協賛セッション 》

- ・日本弁理士会協賛セッション「クレーム・明細書記載要件の実務とあるべき姿」—

《 日本弁理士会・アジア知財・イノベーション分科会合同セッション 》

- ・「発明はどこまで保護されるべきであるか」

- ・「アジアにおける医療関連行為の特許による保護の現状と課題」

《 企画セッション 》

- ・「公共性と知的財産のバランス論」
- ・「オープンイノベーション時代の知財マネジメント」
- ・「エネルギー環境ビジネスと知財」
- ・「仮想環境と知的財産」
- ・「環境技術に係わる特許流通 10 年の変遷—グリーンパテントからエコー・パテントコモンズへ」
- ・「知財の利用関係のパラダイムスパイラル」
- ・「大学研究、産学連携と知的財産」

■シンポジウム

《秋季シンポジウム》『現行特許制度 50 年 国際視点とユーザー視点に立った制度改革』

平成 21 年 11 月 20 日 13:00~17:00 (財団法人 機械産業記念事業財団 (TEPIA) ホール: 東京都港区北青山)

一般参加者: 113 名

【基調講演】「我が国のイノベーション知財戦略のあり方」藤末健三氏 (民主党参議院議員、早稲田大学客員教授)

【特別講演】「特許権訴訟における専門委員活用の実例」塚原朋一氏 (知的財産高等裁判所所長)

【報告】「日米欧三極特許庁長官会議への提言」山本貴史氏 (日本知財学会理事、(株)東京大学 TLO 代表取締役社長)

【講演】「特許制度見直しの論点について」嶋野邦彦氏 (特許庁総務部企画調査課課長)

【パネル討論】「現行特許制度 50 年: ユーザー視点の改革のポイントは何か〜特許審査・審判・裁判制度と中心として〜」

モデレーター: 長岡貞男氏 (一橋大学イノベーション研究センター教授)

パネリスト: 荒井寿光氏 (東京中小企業投資育成(株)代表取締役社長)

大島春行氏 (NHK解説委員)

長沢幸男氏 (弁護士、元東京地裁判事)

中島 淳氏 (弁理士、前日本弁理士会会長)

萩原恒昭氏 (凸版印刷株式会社法務本部本部長)

渡辺裕二氏 (アステラス製薬(株)知的財産部長)

【統括】阿部博之氏 (科学技術振興機構顧問、前総合科学技術会議議員、「科学技術と知的財産戦略研究会」座長)

《第 2 回 T E P I A 知的財産学術国際交流会議 (共催) 》

「アジア各国の最新知財事情とグローバル化戦略

— 具体事例を通して見る各国特許制度への取り組みの現状と展望 —」

平成 22 年 2 月 24 日 10:00~17:05 (TEPIA ホール)

一般参加者: 97 名

【各国からのレポート】

尹宣熙氏 (韓国産業財産権法学会会長)

沈東炫氏 (サムスン電子株式会社)

S K Verma 氏 (デリー大学教授)

SHRESTHA, Manoj Lai 氏 (甲南大学経営学部教授、元 CSIR 研究員)

張雲才氏 (中国知識産権研究会秘書長)

樊志勇氏 (深圳華為技術有限公司)

【パネルディスカッション】

モデレーター: 黒瀬雅志氏 (協和特許法律事務所副所長)

パネリスト: 韓国、インド、中国 各国からの参加者

【総括】

山名美加氏（関西大学法学部准教授）

(3) 知的財産に関する人材育成（定款第5条第3号）

知的財産に関する人材育成事業として、以下の事業を行った。

■アジア科学技術コミュニティー知的財産戦略プロジェクト

- ・日本知財学会誌にアジア特集を設け、アジア地域の最新の知的財産情報を掲載した。
- ・韓国の知的財産政策国際セミナーに講演者を派遣し、アジア地域の知財人材交流を推進した。
- ・UNESCO 遠隔地教育のプログラムの作成に協力を行った。

■知的財産人材育成協議会

知的財産教育協会、日本知的財産協会、日本弁護士連合会、日本弁理士会、発明協会及び工業所有権情報・研修館と共同で知的財産人材育成協議会における活動を行った。各機関の責任者で構成され、活動方針の策定、政策提言の決定等を行う協議会と、各機関の複数名の実務者及び有識者により構成され、協議会の指示の下に具体的な作業を行う作業部会を開催した。各参加機関と共催にて「オープンセミナー～プロイノベーション時代に求められる知財人材像」（平成21年11月17日、12月1日、平成22年1月18日）を開催した。

■その他

- ・学術研究発表会において、弁理士を対象とした継続研修認定を受け、高度専門職に対する知的財産教育に協力した。
- ・学術研究発表会終了後に懇親会を開催し知的財産研究に携わる研究者、実務家、学生のネットワーク形成の場を提供した。
- ・中国知識産権研究会と学術協力協定を締結した

(4) 知的財産に関する調査研究・啓発活動（定款第5条第4号）

①知的財産に関する啓発活動として、以下の後援を行った。

- ・知的財産政策国際セミナー in KOREA「国家競争力強化のための知的財産権戦略」（平成21年5月27日）
主催：韓国産業財産権法学会、韓国特許庁、大韓弁理士会、ソウル地方弁護士会、知識財産フォーラム
- ・東京理科大学専門職大学院 MIPシンポジウム（平成21年6月7日）
主催：東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科知的財産戦略専攻（MIP）
- ・第8回 産学官連携推進会議（平成21年6月20日、21日）
主催：内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省、日本経済団体連合会、日本学術会議
- ・科学における上手な権利化と共用化シンポジウム（平成21年10月5日）
主催：ライフサイエンス統合データベースセンター
- ・研究者のための工業デザイン及びブランドの保護・管理セミナー（平成21年10月5日）
主催：筑波大学産学リエゾン共同研究センター
- ・田原源一郎記念シンポジウムIT社会における、安心・安全なインターネットとコンテンツの利用（平成21年11月13日）
主催：日本女子大学総合研究所
- ・学術コミュニティーと知的財産シンポジウム（平成21年12月14日）
主催：日本学術会議 科学者委員会 知的財産検討分科会
- ・研究者のための特許侵害立証の実務セミナー（平成22年2月26日）

②学会ホームページ上に、知的財産に関する情報（公益性を有するもの）を掲載した。

③特許庁による知財功労賞「産業財産権制度関係功労者表彰」受賞候補を推薦した。

④最高裁判所専門委員（知的財産訴訟）の推薦を行った。

⑤特許制度に係る政策提言「審査、審判と裁判のそれぞれに相応しい専門性の向上と周辺制度整備」を行った。

(5) 学会誌及び学術図書の刊行（定款第5条第5号）

■日本知財学会誌

第1号は組織の知財力に関する企画論文及び投稿論文ならびにアジア特集を、第2号は知財戦略と弁理士に関する企画論文及び投稿論文を、第3号は知財情報の活用に関する企画論文及び投稿論文を掲載した。

- ・第6巻第1号（平成21年11月20日発行）
- ・第6巻第2号（平成21年2月20日発行）
- ・第6巻第3号（平成22年3月20日発行）

■学術研究発表会要旨集

第7回学術研究発表会の要旨集として、講演要旨・発表要旨等を収録したCD-ROMとプログラム冊子を発刊した。

(6) 知的財産に関する表彰（定款第5条第6号）

■日本知財学会 産業功労賞

第六回日本知財学会産業功労賞表彰（平成21年6月19日）

受賞法人：富士通株式会社

■TEPIA 知的財産学術研究助成・奨励賞

財団法人機械産業記念事業財団（TEPIA）からの受託事業として、知的財産の学際領域における優れた学術研究に対する助成および表彰を行った。

(7) その他必要な事業（定款第5条第7号）

■総会の開催

社団法人日本知財学会第4回通常総会（平成21年6月19日、東京工業大学80周年記念講堂）

第1号議案 平成20年度事業報告の件 第2号議案 平成20年度収支決算報告の件

第3号議案 平成21年度事業計画の件 第4号議案 平成21年度収支予算の件 第5号議案 監事交代の件

■理事会の開催

社団法人日本知財学会理事会（平成21年4月21日、10月20日、12月10日、平成22年3月16日）

会員の状況

	平成21年3月31日	平成22年3月31日現在	増減数
正会員（個人）	972名	1004名	32名増
正会員（法人）	57法人（119口）	41法人（87口）	16法人（32口）減
賛助会員（法人）	11法人（22口）	15法人（30口）	4法人（4口）増
学生会員	38名	13名	25名減
名誉会員	14名	14名	増減なし

役員 理事 20名、 監事 2名

事務局 職員 3名

平成21年度収支決算報告

一般会計 収支計算書

社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成 22年 3月31日まで 単位：円

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産利息収入	64,000	80,449	△ 16,449	
② 会費収入				
会費収入	16,000,000	15,290,000	710,000	
③ 参加費収入				
大会等参加費収入	3,500,000	3,210,200	289,800	
④ 刊行物収入				
刊行物収入	500,000	434,800	65,200	
⑤ 補助金等収入				
補助金収入	0	1,200,000	△ 1,200,000	科学研究費補助金
⑥ 雑収入				
受取利息収入	4,000	5,943	△ 1,943	
⑦ 他会計繰入金収入				
他会計繰入金収入		510,471	△ 510,471	
事業活動収入計	20,068,000	20,731,863	△ 663,863	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	16,340,000	14,414,375	1,925,625	
給与手当支出	4,160,000	2,461,244	1,698,756	
法定福利費支出	480,000	459,171	20,829	
大会等派遣人件費支出	500,000	541,440	△ 41,440	
旅費交通費支出	500,000	570,228	△ 70,228	
通信運搬費支出	500,000	427,966	72,034	
消耗品費支出	500,000	470,409	29,591	
印刷製本費支出	4,000,000	4,833,370	△ 833,370	学会誌増刷費用を含む
諸謝金支出	1,100,000	987,500	112,500	
委託費支出	200,000	264,787	△ 64,787	
大会等会場設備費支出	1,700,000	1,571,589	128,411	
ホームページ等維持費支出	1,500,000	1,146,486	353,514	
分科会活動費支出	1,000,000	680,185	319,815	
雑支出	200,000	0	200,000	
② 管理費支出	3,616,000	3,316,933	299,067	
給与手当支出	1,040,000	615,311	424,689	
法定福利費支出	120,000	114,793	5,207	
会議費支出	300,000	289,789	10,211	
旅費交通費支出	500,000	530,202	△ 30,202	
通信運搬費支出	356,000	315,290	40,710	
消耗品費支出	250,000	184,087	65,913	
印刷製本費支出	250,000	237,514	12,486	
光熱水料費支出	50,000	52,919	△ 2,919	
支払手数料・報酬支出	350,000	767,532	△ 417,532	
租税公課支出	100,000	88,400	11,600	
雑費	300,000	121,096	178,904	
事業活動支出計	19,956,000	17,731,308	2,224,692	
事業活動収支差額	112,000	3,000,555	△ 2,888,555	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入			0	
① 他会計からの繰入金収入		500,000	△ 500,000	
投資活動収入計	0	500,000	△ 500,000	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	0	0	0	
② 基本財産繰入支出				
定期預金取得支出			0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	500,000	△ 500,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	100,000	0	100,000	
当期収支差額	12,000	3,500,555	△ 3,488,555	
前期繰越収支差額	11,188,283	11,188,283	0	
次期繰越収支差額	11,200,283	14,688,838	△ 3,488,555	

(注) 1 借入金限度額 0円
2 債務負担額 0円 (年度 0円)

人材育成基金特別会計 収支計算書
 社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成22年 3月31日まで 単位：円

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 雑収入				
受取利息収入	32,000	40,224	△ 8,224	
② 受託事業収入				
受託事業収入	4,000,000	3,382,300	617,700	(財) 機械産業記念事業財団より
③ 他会計からの繰入金収入				
一般会計からの繰入金収入	0	0	0	
事業活動収入計	4,032,000	3,422,524	609,476	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給与手当支出	900,000	900,000	0	
旅費交通費支出	1,500,000	922,540	577,460	
通信運搬費支出	50,000	33,140	16,860	
消耗品費支出	50,000	60,645	△ 10,645	
印刷製本費支出	500,000	339,612	160,388	
諸謝金支出	1,100,000	519,165	580,835	
委託費支出	400,000	451,630	△ 51,630	
ホームページ等維持費支出	0	73,500	△ 73,500	
雑支出	0	0	0	
② 他会計への繰入支出				
一般会計への繰入金支出		82,068	△ 82,068	一般会計へ繰入
事業活動支出計	4,500,000	3,382,300	1,117,700	
事業活動収支差額	△ 468,000	40,224	△ 508,224	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
① 人材育成基金取崩収入				
定期預金取崩収入	500,000	500,000	0	
投資活動収入計	500,000	500,000	0	
2. 投資活動支出				
① 人材育成基金取得支出				
定期預金取得支出	32,000	40,224	△ 8,224	
② 他会計への繰出支出				
一般会計への繰入金支出	0	500,000	△ 500,000	一般会計へ繰入
投資活動支出計	32,000	540,224	△ 508,224	
投資活動収支差額	468,000	△ 40,224	508,224	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

TEPIA知的財産学術奨励賞・学術研究助成事業 収支計算書
 社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成22年 3月31日まで 単位：円

科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 受託事業収入				
受託事業収入	6,800,000	6,409,040	390,960	(財) 機械産業記念事業財団より
事業活動収入計	6,800,000	6,409,040	390,960	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出				
給与手当支出	2,080,000	2,080,000	0	
通信運搬費支出	400,000	106,350	293,650	
消耗品費支出	153,000	190,946	△ 37,946	
印刷製本費支出	2,050,000	1,818,389	231,611	
諸謝金支出	1,367,000	1,127,210	239,790	
委託費支出	400,000	300,742	99,258	
ホームページ維持費支出	350,000	357,000	△ 7,000	
② 他会計への繰入支出				
一般会計への繰入金支出		428,403	△ 428,403	一般会計へ繰入
事業活動支出計	6,800,000	6,409,040	390,960	
事業活動収支差額	0	0	0	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) 1 TEPIA知的財産学術奨励賞・学術研究助成事業は、財団法人機械産業記念事業財団からの受託事業(表彰事業および研究助成事業)を実施するために設置された。

収 支 計 算 書 総 括 表

社団法人日本知財学会

平成 21年 4月 1日から平成22年 3月31日まで

単位:円

科 目	一般会計	人材育成基金 特別会計	TEPIA知的財産学術奨励賞 ・学術研究助成事業特別会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
① 基本財産運用収入					
基本財産利息収入	80,449				80,449
② 会費収入					
会費収入	15,290,000				15,290,000
③ 参加費収入					
大会等参加費収入	3,210,200				3,210,200
④ 刊行物収入					
刊行物収入	434,800				434,800
⑤ 補助金等収入					
補助金収入	1,200,000				1,200,000
⑥ 雑収入					
受取利息収入	5,943	40,224			46,167
⑦ 受託事業収入					
受託事業事業収入		3,382,300	6,409,040		9,791,340
⑧ 他会計繰入金収入					
奨励・研究助成事業収入	428,403				428,403
人材育成事業収入	82,068				82,068
⑨ 運用財産収入					
寄付金収入					0
事業活動収入計	20,731,863	3,422,524	6,409,040	0	30,563,427
2. 事業活動支出					
① 事業費支出	14,414,375	3,300,232	5,980,637	0	23,695,244
給与手当支出	2,461,244	900,000	2,080,000		5,441,244
法定福利費支出	459,171				459,171
大会等派遣人件費支出	541,440				541,440
旅費交通費支出	570,228	922,540	241,210		1,733,978
通信運搬費支出	427,966	33,140	106,350		567,456
消耗品費支出	470,409	60,645	190,946		722,000
印刷製本費支出	4,833,370	339,612	1,818,389		6,991,371
諸謝金支出	987,500	519,165	886,000		2,392,665
委託費支出	264,787	451,630	300,742		1,017,159
大会等会場設備費支出	1,571,589				1,571,589
ホームページ維持費支出	1,146,486	73,500	357,000		1,576,986
分科会活動費支出	680,185				680,185
雑支出					0
② 管理費支出	3,316,933	0	0	0	3,316,933
給与手当支出	615,311				615,311
法定福利費支出	114,793				114,793
会議費支出	289,789				289,789
旅費交通費支出	530,202				530,202
通信運搬費支出	315,290				315,290
消耗品費支出	184,087				184,087
印刷製本費支出	237,514				237,514
光熱水料費支出	52,919				52,919
支払手数料・報酬支出	767,532				767,532
租税公課支出	88,400				88,400
雑費	121,096				121,096
③ 他会計への繰入金支出	0	82,068	428,403	0	510,471
人材育成基金会計への繰入金支出		82,068	428,403		510,471
一般会計への繰入金支出					0
事業活動支出計	17,731,308	3,382,300	6,409,040	0	27,012,177
事業活動収支差額	3,000,555	40,224	0	0	3,040,779
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
① 人材育成基金取崩収入		500,000			500,000
② 他会計からの繰入金収入	500,000				500,000
定期預金取崩収入					0
投資活動収入計	500,000	500,000	0	0	1,000,000
2. 投資活動支出					
① 基本財産繰入支出					
定期預金取得支出					0
② 人材育成基金繰入支出					
定期預金取得支出		40,224			40,224
③ 他会計への繰出支出		500,000			500,000
定期預金取得支出					0
投資活動支出計	0	540,224	0	0	540,224
投資活動収支差額	500,000	△ 40,224	0	0	459,776
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
IV 予備費支出					
当期収支差額	3,500,555	0	0	0	3,500,555
前期繰越収支差額	11,188,283				11,188,283
次期繰越収支差額	14,688,838	0	0	0	14,688,838

貸借対照表(一般会計)

法人名：社団法人日本知財学会 平成22年3月31日現在 単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金	15,016,318	13,672,548	1,343,770
(2) 未収入金		38,930	△ 38,930
(3) 前払費用	30,894	61,788	△ 30,894
流動資産合計	15,047,212	13,773,266	1,273,946
2. 固定資産			
(1) 基本財産	20,192,779	20,112,330	80,449
(2) 特定資産	200,000	0	200,000
3. その他固定資産			0
(1) 什器備品	110,145	176,498	△ 66,353
固定資産合計	20,502,924	20,288,828	214,096
資産合計	35,550,136	34,062,094	1,488,042
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1) 未払費用	283,500	2,171,268	△ 1,887,768
(2) 預り金	147,429	181,927	△ 34,498
(2) 前受金	177,000	170,000	7,000
流動負債合計	607,929	2,523,195	△ 1,915,266
2. 固定負債			
(1) 退職給付引当金	200,000		200,000
固定負債合計	200,000	0	200,000
負債合計	807,929	2,523,195	△ 1,715,266
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	34,742,207	31,538,899	3,203,308
(うち基本財産充当額)	(20,192,779)	(20,112,330)	(80,449)
(うち特定資産充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	34,742,207	31,538,899	3,203,308
負債及び正味財産合計	35,550,136	34,062,094	1,488,042

貸借対照表(人材育成基金特別会計)

法人名：社団法人日本知財学会 平成 22年3月31日現在 単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金		0	
2. 固定資産			
(1) 定期預金	9,596,389	10,056,165	
固定資産合計	9,596,389	10,056,165	△ 459,776
資産合計	9,596,389	10,056,165	△ 459,776
II. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	9,596,389	10,056,165	
(うち基本財産充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産充当分)	(9,596,389)	(10,056,165)	(△500,000)
正味財産合計	9,596,389	10,056,165	△ 459,776
負債及び正味財産合計	9,596,389	10,056,165	△ 459,776

貸借対照表総括表

法人名：社団法人日本知財学会

平成 22年3月31日現在

単位：円

科目	一般会計	人材育成基金 特別会計	TEPIA知的財産学術 奨励賞・学術研究 助成事業 特別会計	内部取引消去	合計
I. 資産の部					
1. 流動資産					
(1) 現金預金	15,016,318				15,016,318
(2) 前払費用	30,894				30,894
流動資産合計	15,047,212	0	0	0	15,047,212
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	20,192,779				20,192,779
(2) 特定資産					
定期預金		9,596,389			9,596,389
退職給付引当資産	200,000				
(3) その他固定資産					
什器備品	110,145				110,145
固定資産合計	20,502,924	9,596,389	0	0	29,899,313
資産合計	35,550,136	9,596,389	0	0	44,946,525
II. 負債の部					
1. 流動負債					
(1) 未払費用	283,500				283,500
(2) 預り金	147,429				147,429
(3) 前受金	177,000				177,000
流動負債合計	607,929	0	0	0	607,929
2. 固定負債					
(1) 退職給付引当金	200,000				200,000
固定負債合計	200,000				200,000
負債合計	807,929				807,929
III. 正味財産の部					
1. 一般正味財産	34,742,207	9,596,389	0	0	44,338,596
(うち基本財産充当額)	(20,192,779)	(0)	(0)	(0)	(20,192,779)
(うち特定資産充当額)	(0)	(9,596,389)	(0)	(0)	(9,596,389)
正味財産合計	34,742,207	9,596,389	0	0	44,338,596
負債及び正味財産合計	35,550,136	9,596,389	0	0	45,146,525

正味財産増減計算書(一般会計)

法人名：社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成22年3月31日まで 単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産利息収入	80,449	64,330	16,119
② 受取会費			
受取会費	15,290,000	16,128,000	△ 838,000
③ 事業収益			
大会等参加費収入	3,210,200	2,982,000	228,200
刊行物収入	434,800	196,060	238,740
④ 受取補助金等			
補助金収入	1,200,000	1,700,000	△ 500,000
⑤ 雑収益			
受取利息	5,943	18,009	△ 12,066
⑥ 他会計からの繰入金収入			
他会計からの繰入金収入	510,471	513,564	
経常収益計	20,731,863	21,601,963	△ 867,007
(2) 経常費用			
① 事業費			
給与手当	2,461,244	0	2,461,244
法定福利費	459,171	0	459,171
大会等派遣人件費支出	541,440	696,516	△ 155,076
旅費交通費	570,228	61,860	508,368
通信運搬費	427,966	293,945	134,021
消耗品費	470,409	290,304	180,105
保守点検料	30,894	0	30,894
印刷製本費	4,833,370	7,124,783	△ 2,291,413
諸謝金	987,500	468,500	519,000
委託費	264,787	0	264,787
大会等会場設備費	1,571,589	1,044,405	527,184
ホームページ維持費	1,146,486	734,370	412,116
分科会活動費	680,185	361,386	318,799
雑支出	0	71,823	△ 71,823
事業費計	14,445,269	11,147,892	3,297,377
② 管理費			
給与手当	615,311	3,061,310	△ 2,445,999
法定福利費	114,793	460,411	△ 345,618
退職給付繰入額	200,000	0	200,000
会議費	289,789	206,114	83,675
旅費交通費	530,202	835,570	△ 305,368
通信運搬費	315,290	454,863	△ 139,573
決済システム管理費	0	460,405	△ 460,405
消耗品費	184,087	336,718	△ 152,631
保守点検料	0	39,022	△ 39,022
印刷製本費	237,514	184,682	52,832
光熱水料費	52,919	46,137	6,782
租税公課	88,400	83,000	5,400
支払手数料	767,532	330,750	436,782
減価償却費	66,353	117,435	△ 51,082
雑費	121,096	465,314	△ 344,218
管理費計	3,583,286	7,081,731	△ 3,498,445
経常費用計	18,028,555	18,229,623	△ 201,068
当期経常増減額	2,703,308	3,372,340	△ 669,032
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 定期預金取崩収入	500,000	0	500,000
経常外収益計	500,000	0	500,000
(2) 経常外費用			
① 特別会計への振替	0	535,142	△ 535,142
経常外費用計	0	535,142	△ 535,142
当期経常外増減額	500,000	△ 535,142	1,035,142
当期一般正味財産増減額	3,203,308	2,837,198	366,110
一般正味財産期首残高	31,538,899	28,701,701	2,837,198
一般正味財産期末残高	34,742,207	31,538,899	3,203,308
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	34,742,207	31,538,899	3,203,308

正味財産増減計算書(人材育成基金特別会計)

法人名：社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成22年3月31日まで 単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受託事業収入			
受託事業収入	3,382,300	3,108,710	273,590
② 特定資産運用収入			
特定資産利息収入	40,224	32,165	8,059
経常収益計	3,422,524	3,140,875	281,649
(2) 経常費用			
① 事業費			
給与手当	900,000	0	900,000
旅費交通費	922,540	1,410,000	△ 487,460
通信運搬費	33,140	43,320	△ 10,180
諸謝金	519,165	610,000	△ 90,835
消耗品費	60,645	52,632	8,013
印刷製本費	339,612	312,900	26,712
委託費	451,630	315,000	136,630
ホームページ等維持費	73,500	0	73,500
雑支出	0	0	0
事業費計	3,300,232	2,743,852	556,380
② 管理費			
給与手当	0	900,000	△ 900,000
管理費計	0	900,000	△ 900,000
③ 他会計への繰入金支出			
他会計への繰入金支出	82,068	0	82,068
他会計への繰入金計	82,068	0	82,068
経常費用計	3,382,300	3,643,852	△ 343,620
当期経常増減額	40,224	△ 502,977	625,269
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 他会計からの繰入金収入			
他会計からの繰入金収入	0	535,142	△ 535,142
経常外収益計	0	535,142	△ 535,142
(2) 経常外費用			
① 特定資産取崩支出			
定期預金取崩支出	500,000	0	500,000
経常外費用計	500,000	0	500,000
当期経常外増減額	△ 500,000	535,142	△ 1,035,142
当期一般正味財産増減額	△ 459,776	32,165	△ 491,941
一般正味財産期首残高	10,056,165	10,024,000	32,165
一般正味財産期末残高	9,596,389	10,056,165	△ 459,776
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	9,596,389	10,056,165	△ 459,776

正味財産増減計算書(TEPIA知的財産学術奨励賞・学術研究助成事業特別会計)

法人名：社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成22年3月31日まで 単位：円

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収入			
受託事業収入	6,409,040	6,841,660	△ 432,620
経常収益計	6,409,040	6,841,660	△ 432,620
(2) 経常費用			
① 事業費			
給与手当	2,080,000	0	2,080,000
旅費交通費	241,210	154,260	86,950
通信運搬費	106,350	192,154	△ 85,804
消耗品費	190,946	227,838	△ 36,892
印刷製本費	1,818,389	2,035,661	△ 217,272
諸謝金	886,000	949,000	△ 63,000
委託費	300,742	374,183	△ 73,441
ホームページ維持費	357,000	315,000	42,000
事業費計	5,980,637	4,248,096	1,732,541
② 管理費			
給与手当	0	2,080,000	△ 2,080,000
管理費計	0	2,080,000	△ 2,080,000
③ 他会計への繰入金			
他会計への繰入金支出	428,403	513,564	△ 85,161
他会計への繰入金計	428,403	513,564	△ 85,161
経常費用計	6,409,040	6,841,660	△ 432,620
当期経常増減額	0	0	0
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 一般会計からの繰入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
III 正味財産期末残高	0	0	0

正味財産増減計算書総括表

法人名：社団法人日本知財学会 平成21年 4月 1日から平成22年3月31日まで 単位：円

科目	一般会計	人材育成基金 特別会計	TEPIA知的財産学術 奨励賞・学術研究 助成事業 特別会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産利息収入	80,449				80,449
② 特定資産運用益		40,224			40,224
特定資産利息収入		40,224			40,224
③ 受取会費	15,290,000				15,290,000
受取会費	15,290,000				15,290,000
④ 事業収益	3,210,200				3,210,200
大会等参加費収入	3,210,200				3,210,200
刊行物収入	434,800				434,800
⑤ 受託事業収入		3,382,300	6,409,040		9,791,340
受託事業収入		3,382,300	6,409,040		9,791,340
⑥ 受取補助金等	1,200,000				1,200,000
受取補助金収入	1,200,000				1,200,000
⑦ 雑収益	5,943				5,943
受取利息	5,943				5,943
⑧ 他会計からの繰入金収入	510,471				510,471
他会計からの繰入金収入	510,471				510,471
経常収益計	20,731,863	3,422,524	6,409,040	0	30,563,427
(2) 経常費用					
① 事業費	2,461,244	900,000	2,080,000		5,441,244
給与手当	459,171				459,171
法定福利費	541,440				541,440
大会等派遣人件費支出	570,228	922,540	241,210		1,733,978
旅費交通費	427,966	33,140	106,350		567,456
通信運搬費	470,409	60,645	190,946		722,000
消耗品費	30,894				30,894
保守点検費	4,833,370	339,612	1,818,389		6,991,371
印刷製本費	987,500	519,165	886,000		2,392,665
諸謝金	264,787	451,630	300,742		1,017,159
委託費	1,571,589				1,571,589
大会等会場設備費	1,146,486	73,500	357,000		1,576,986
ホームページ維持費	680,185				680,185
分科会活動費	0				0
雑支出	14,445,269	3,300,232	5,980,637	0	23,726,138
事業費計	14,445,269	3,300,232	5,980,637	0	23,726,138
② 管理費	615,311				615,311
給与手当	114,793				114,793
法定福利費	200,000				200,000
退職給付繰入額	289,789				289,789
会議費	530,202				530,202
旅費交通費	315,290				315,290
通信運搬費	184,087				184,087
消耗品費	237,514				237,514
印刷製本費	52,919				52,919
光熱水料費	88,400				88,400
租税公課	767,532				767,532
支払手数料	66,353				66,353
減価償却費	121,096				121,096
雑費	3,583,286	0	0	0	3,583,286
管理費計	3,583,286	0	0	0	3,583,286
③ 他会計への繰入金					
他会計への繰入金支出	0	82,068	428,403		510,471
他会計への繰入金計	0	82,068	428,403	0	510,471
経常費用計	18,028,555	3,382,300	6,409,040	0	27,819,895
当期経常増減額	2,703,308	40,224	0	0	2,743,532
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
定期預金取崩収入	500,000				500,000
経常外収益計	500,000	0	0	0	500,000
(2) 経常外費用					
定期預金取崩支出		500,000			
経常外費用計	0	500,000	0	0	500,000
当期経常外増減額	500,000	△ 500,000	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,203,308	△ 459,776	0	0	2,743,532
一般正味財産期首残高	31,538,899	10,056,165			41,595,064
一般正味財産期末残高	34,742,207	9,596,389	0	0	44,338,596
II 指定正味財産増減の部					
指定正味財産増減額					0
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
III 正味財産期末残高	34,742,207	9,596,389	0	0	44,338,596

財産目録

法人名：社団法人日本知財学会

平成22年3月31日現在

単位：円

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
(1) 現金預金		
現 金	197,208	
普通預金（三菱東京UFJ）	14,819,110	
(2) その他流動資産		
前払費用 プリンター保守料	30,894	
流 動 資 産 合 計		15,047,212
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金（三菱東京UFJ）	20,192,779	
基 本 財 産 合 計	20,192,779	
(2) 特定資産		
人材育成基金（定期預金）	9,596,389	
退職給付引当資産	200,000	
基 金 合 計	9,796,389	
(3) その他固定資産		
什器備品 パソコン2台、複合プリンター1台	110,145	
その他 固 定 資 産 合 計	110,145	
固 定 資 産 合 計		30,099,313
資 産 合 計		45,146,525
II. 負債の部		
1. 流動負債		
(1) 未払金		
印刷製本費	283,500	
(2) 預り金		
社会保険料等	147,429	
(3) 前受金		
前受年会費	177,000	
流 動 負 債 合 計		607,929
2. 固定負債		
(1) 退職給付引当金		
退職給付引当金累計額	200,000	
流 動 負 債 合 計		200,000
負債合計		807,929
正味財産		44,338,596

総括表 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却方法
 什器備品は、定率法による減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準
 退職給与引当金は、職員の自己都合退職による期末要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定財産の増減額及びその残高

基本財産および特定財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,112,330	80,449	0	20,192,779
小計	20,112,330	80,449	0	20,192,779
特定資産				
定期預金	10,056,165	40,224	500,000	9,596,389
退職給付引当資産	0	200,000	0	200,000
小計	10,056,165	240,224	500,000	9,796,389
合計	30,168,495	320,673	500,000	29,989,168

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産および特定財産の財源は次のとおりである。

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
基本財産				
定期預金	20,192,779	0	20,192,779	0
小計	20,192,779	0	20,192,779	0
特定資産				
定期預金	9,596,389	0	9,596,389	0
退職給付引当資産	200,000	0	200,000	0
小計	9,796,389	0	9,796,389	0
合計	29,989,168	0	29,989,168	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	326,866	284,389	42,477
プリンター	344,433	276,765	67,668
合計	671,299	561,154	110,145

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
科学研究費補助金	(独) 日本学術振興会	0	1,200,000	1,200,000	0	—

6. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

資金には現金・預金、未収入金、未払金、前受金、預り金を含めている。

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	13,672,548	15,216,318
未収入金	38,930	0
合計	13,711,478	15,216,318
未払金	2,171,268	283,500
前受金	170,000	177,000
預り金	181,927	147,429
合計	2,523,195	607,929
次期繰越収支差額	11,188,283	14,608,389

一般会計 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却方法
什器備品は、定率法による減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準
退職給与引当金は、職員の自己都合退職による期末要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定財産の増減額及びその残高

基本財産および特定財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,112,330	80,449	0	20,192,779
小計	20,112,330	80,449	0	20,192,779
特定資産				
退職給付引当資産	0	200,000	0	200,000
	0	200,000	0	200,000
合計	20,112,330	280,449	0	20,392,779

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産および特定資産の財源は次のとおりである。

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
基本財産				
定期預金	20,192,779	0	20,192,779	0
小計	20,192,779	0	20,192,779	0
特定資産				
退職給付引当資産	200,000	0	200,000	0
小計	200,000	0	200,000	0
合計	20,392,779	0	20,392,779	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得原価	減価償却累計額	当期末残高
パソコン	326,866	284,389	42,477
プリンター	344,433	276,765	67,668
合計	671,299	561,154	110,145

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
科学研究費補助金	(独)日本学術振興会	0	1,200,000	1,200,000	0	—

6. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

資金には現金・預金、未収入金、未払金、前受金、預り金を含めている。

科目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	13,672,548	15,216,318
未収入金	38,930	0
合計	13,711,478	15,216,318
未払金	2,171,268	283,500
前受金	170,000	177,000
預り金	181,927	147,429
合計	2,523,195	607,929
次期繰越収支差額	11,188,283	14,608,389

人材育成基金特別会計 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産および特定財産の増減額及びその残高

基本財産および特定財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
定期預金	10,056,165	40,224	500,000	9,596,389
小計	10,056,165	40,224	500,000	9,596,389
合計	10,056,165	40,224	500,000	9,596,389

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産および特定財産の財源は次のとおりである。

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
基本財産				
定期預金	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
特定資産				
定期預金	9,596,389	0	9,596,389	0
小計	9,596,389	0	9,596,389	0
合計	9,596,389	0	9,596,389	0

TEPIA知的財産学術奨励賞・学術研究助成事業特別会計 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。